

「人と自然との共生懇談会」について

自然環境局

1. 目的

- 昨年10月に愛知県名古屋市で開催された生物多様性条約第10回締約国会議（COP10）で採択された新戦略計画（愛知目標）では、国際社会は2020年までに生物多様性の損失を止めるために効果的かつ緊急な行動を実施し、2050年までに「人と自然との共生社会」の実現を目指すこととしている。
- 我が国でも今年度から第三次環境基本計画の改定に向けた検討が開始され、生物多様性国家戦略についても平成24年中を目途に改定を行うこととしているが、本年3月に発生した東日本大震災を機に、私たちの暮らしに多大な恵みをもたらす一方、時として脅威となる人と自然との共生のあり方について改めて考えることが必要となっている。
- このため、有識者からなる「人と自然との共生懇談会（仮称）」を開催し、今後の人と自然共生社会のあり方について幅広い観点からご意見を伺うこととし、懇談会の結果については生物多様性国家戦略の改定を始めとした自然環境施策に反映させるものとする。

2. 懇談会委員

- 文化人類学、哲学、経済、生態学などの各分野の有識者で構成。
（懇談会委員は名簿のとおり。）

3. スケジュール等

- 平成23年7月～11月頃まで、1回／月程度のペースで開催を予定。

第1回	：7月11日（月）	10:00～12:30	三田共用会議所
第2回	：8月4日（木）	14:30～17:30	環境省第一会議室
第3回	：9月12日（月）	13:30～16:30	環境省第一会議室